

令和7年度 全国学力・学習状況調査「特徴的な問題」

2 中学校 国語

(1)

問題番号	問題の概要	問題の趣旨		学習指導要領の内容
[4] 二	手紙の下書きを見直し、修正した方がよい部分を見付けて修正し、修正した方がよいと考えた理由を書く。	読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方等を確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる。		思考力、判断力、表現力等 B 書くこと
	参考	学年	時期	関連する主な教材〈光村図書〉
	[国立教育政策研究所HP] ・ R7 解説資料 P38～43 ・ R5 報告書 P48～60 ・ R3 報告書 P27～31	1 年 1 年	9 月 3 月	[推敲] 読み手の立場に立つ 国語の力試し

(2)

問題番号	問題の概要	問題の趣旨		学習指導要領の内容
[1] 四	ちらしの読み手に向けて、今年の美術展の工夫について伝える文章を書く。	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる。		思考力、判断力、表現力等 B 書くこと
	参考	学年	時期	関連する主な教材〈光村図書〉
	[国立教育政策研究所HP] ・ R7 解説資料 P10～18 ・ R5 報告書 P48～60 ・ R4 報告書 P30～41	1 年 1 年 1 年	6 月 10 月 11 月	空の詩 根拠を明確にして書こう 資料を引用して報告する 「不便」の価値を見つめ直す [書く] 筆者の主張に対する自分の意見を書こう

(3)

問題番号	問題の概要	問題の趣旨		学習指導要領の内容
[2] 二	聞き手の反応を見て発した言葉について、そのように発言した理由を説明したものとして適切なものを選択する。	相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる。		思考力、判断力、表現力等 A 話すこと・聞くこと
	参考	学年	時期	関連する主な教材〈光村図書〉
	[国立教育政策研究所HP] ・ R7 解説資料 P19～28	1 年 1 年	5 月 2 月	話の構成を工夫しよう 一枚の写真をもとにスピーチをする 一年間の学びを振り返ろう 要点を資料にまとめ、発表する

2 中学校「国語」

(1) 国語 設問番号4 二 手紙を推敲する

学習指導要領の内容：1 学年 B 書くこと E

評価の観点：思考・判断・表現 問題形式：記述式

【出題の趣旨】 読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方等確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる。

手紙の下書きを読んで、修正すべき部分を見付けて文章を整え、修正した理由を述べることができるかどうかをみる問題

〈関連する問題と正答率〉

令和3年度中学校2一（県 26.6% 国 24.8%）

令和5年度中学校3一（県 55.1% 国 54.3%）

4

三上さんは、職場体験活動でお世話になった生花店の店長の犬野さんに、おれの手紙を書いていきます。次は、三上さんが推敲している途中の「手紙の下書きの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【手紙の下書きの一部】

先日、皆様、私たちの職場体験活動に協力してくれましてありがとうございます。犬野さんをはじめ、お店の皆さんに親切に指導してもらい、多くの学びを得ることができました。この体験活動をするまで、私は、生花店で働くことについて、華やかなイメージしかもっていませんでしたが、皆さんに教わりながら、一つ一つ仕入れた商品を下処理したり、葉や花びらが落ちていないように気を付けたり、花を長持ちさせる方法や花言葉を勉強したりすることを通して、華やかさの裏には、それを支える作業や専門的な知識があることを知りました。

二 三上さんは、さらに推敲を重ねようとしています。あなたなら、「手紙の下書きの一部」の、どの部分をどのように修正しますか。三上さんの修正の仕方参考にして、次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

条件1 修正した方がよい部分は複数ありますが、言葉の使い方や叙述の仕方などについて、あなたが特に修正した方がよいと考える部分の一つを選ぶこと。なお、「手紙の下書きの一部」の内容は、変わらないようにすること。

条件2 修正する際は、削除したり書き直したりしたい部分を線で消し、書き直す場合は、消した言葉の右横に、どのように直すのかを書くこと。

条件3 修正した方がよいと考えた理由を具体的に書くこと。なお、読み返して文章を直したときは、線で消したり行間に加書きを加えたりしてもかまいません。

【手紙の下書きの一部】

先日、皆様、私たちの職場体験活動に協力してくれましてありがとうございます。犬野さんをはじめ、お店の皆さんに親切に指導してもらい、多くの学びを得ることができました。この体験活動をするまで、私は、生花店で働くことについて、華やかなイメージしかもっていませんでしたが、皆さんに教わりながら、一つ一つ仕入れた商品を下処理したり、葉や花びらが落ちていないように気を付けたり、花を長持ちさせる方法や花言葉を勉強したりすることを通して、華やかさの裏には、それを支える作業や専門的な知識があることを知りました。

【理由】

正答例

「いなかったのですが」を「いませんでした。しかし」に修正。文が長いので、読みづらく、体験活動の前と後での変化も伝わりにくいから。

指導のポイント

- 読みやすく分かりやすい文章に整えることができるよう、語句の選び方や使い方、段落の構成や順序、叙述の仕方等、視点を示して文章を見直した後、推敲する前と後の文章を比較し、書き換えた理由や意図を説明する場を設定する。
- 自分が伝えようとした事実や事柄、意見等が十分に書き表されているかを見直すことができるよう、説明や具体例、描写等に注目して、他者と文章を読み合う活動を取り入れる。

(2) 国語 設問番号1四 案内文を書く

学習指導要領の内容：1 学年 B 書くことウ

評価の観点：思考・判断・表現 問題形式：記述式

【出題の趣旨】 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる。

伝えたい工夫とそれに結び付く感想の一部を選び、接続する語句や指示する語句を用いて、適切に関係付けて書くことができるかどうかをみる問題

〈関連する問題と正答率〉

令和4年度中学校2三(県 49.9% 国 46.5%)

令和5年度中学校3四(県 72.4% 国 72.1%)

- 1 第一中学校では、毎年、美術の時間につくった作品を展示する美術展を行っています。今年は、昨年の美術展に来場した小学生の感想をもとに、内容を工夫して開催します。実行委員の中井さんは、地域の小学校6年生に向けて、来場を促すためのちらしを作成することになりました。次は、中井さんが参考にした【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】と、文書作成ソフトを用いて作成している【ちらし】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【ちらし】(更新版②)

第一中学校 美術展

毎年、秋に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。
私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれもかいたの出来です。
今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。

日 時 令和7年11月15日(土) 10時～16時
場 所 第一中学校 体育館
会場図

体験できる時間(各回30分間)
●10時～ ●11時～ ●12時～ ●13時～
中学まで1組に、好きな色のタイルを持って自分だけのペン立てをつくるができます。

第一小学校6年生のみなさんへ

四 今年の美術展では、昨年の美術展に来場した小学生の感想をもとに内容を工夫しています。中井さんは、そのことを【ちらし】(更新版②)の□の部分に書き加えることにしました。あなたならどのように書き加えますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 今年の美術展の【工夫】のA、Bから1つ選び(どちらを選んでもかまいません)、それと結び付く小学生の【感想の一部】をAからウまでの中から1つ選び、それぞれ塗りつぶすこと。

条件2 条件1で選んだ、今年の美術展の【工夫】と小学生の【感想の一部】との関係が分かるように、接続する語句や指示する語句を使って書くこと。

【工夫】

A 作品に込めた思いや作品をつくる過程について、中学生が、来場者の求めに応じて説明する。

B 昨年はおみやげにしていたペン立てを、今年は体験コーナーを設けて、小学生につくってもらおう。中学生は、美術の時間に学んだことを生かし、手助けや助言をする。

【感想の一部】

A どうやってあんなすばらしい作品をつくったのか知りました。美術でどんなことを学べるのが楽しみです。

E いろいろな作品が展示されていて楽しかったです。思いのこもった作品が多いように感じました。

ウ おみやげにペン立てをもらえてよかったです。手づくりだと聞いてびっくりしました。私もつくってみたいです。

【工夫】

【感想の一部】

0 0

0 0 0 0

← 選んだ【工夫】と【感想の一部】の記号を塗りつぶしなさい。

第一小学校6年生のみなさんへ

正答例 A、ア

昨年の来場者から、どうやって作品をつくったのか知りたくなったという感想をもらいました。そこで、今年は中学生が作品について説明します。気になる作品があったら、ぜひ中学生に質問してください。

指導のポイント

- ・根拠を明確にして書くことができるよう、自分が伝えようとする事柄について、それに関連する文章や資料等を引用して書く活動を取り入れる。
- ・根拠の適切さについて考えることができるよう、自分の考えが確かな事実や事柄に基づいたものであるかを確認、複数の事例の中からどれを取り上げるべきか、どのような説明や具体例を加えることが効果的かなどの視点をもとに、他者と互いの文章を読み合ったり、自分が書いた文章を読み返したりする場を設定する。

(3) 国語 設問番号2ニ スピーチをする

学習指導要領の内容：1学年 A話すこと・聞くことウ

評価の観点：思考・判断・表現 問題形式：選択式

【出題の趣旨】 相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる。

聞き手が疑問を感じているものと判断したため、表現を工夫したことを捉えることができるかどうかをみる問題

2 村田さんは、国語の時間に、学校の活動を地域に広げるアイデアについてスピーチをする学習に取り組んでいます。村田さんは、青木さんとあなたにスピーチのリハーサルを見てもらい、助言を求めています。次の【村田さんのスピーチ】と、〈スライド①〉から〈スライド⑤〉までを読んで、あとの問いに答えなさい。



〈スライド②〉

ここで、〈スライド②〉を提示

これは、実際に採取したマリーゴールドの種です。次のシーズンに学校で育てる分を確保したあと、家でも育てたい参加者は種をもらって帰ります。私も、種をもらって、家族と一緒に育てています。ただ、みんなが持ち帰ったとしても、採取した種は残ってしまいます。……あ、1年間で採取した種のうち、半分以上は残ってしまうのですよ。①そこで、考えたのが、今行っている活動を発展させた「つなごうマリープロジェクト」です。

マリーゴールドの種



二 【村田さんのスピーチ】の——線部①「……あ、1年間で採取した種のうち、半分以上は残ってしまうのですよ。」は、村田さんがその場で考えて発した言葉です。村田さんがこのように発言した理由を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までのの中から1つ選びなさい。

- 1 聞き手の反応から、種をもらう参加者が何人くらいいるのか、疑問を感じていると判断したから。
- 2 聞き手の反応から、採取した種が残ってしまう理由を理解することができていないと判断したから。
- 3 聞き手の反応から、種をもらう参加者の目的を理解することができていないと判断したから。
- 4 聞き手の反応から、採取した種がどのくらい残るのか、疑問を感じていると判断したから。

正答 4

指導のポイント

- ・自分の考えを分かりやすく伝えることができるよう、複数の特徴的なスピーチを比較したり、優れたスピーチを視聴したりすることを通して、よびかけや問いかけ、聞き手の反応に応じた語句の選択等、具体的な表現の工夫について考えることが大切である。
- ・工夫したことの効果を確認することができるよう、ICT機器を活用してスピーチの様子を動画で記録し、話す内容や話し方を検討する活動を取り入れる。